

あなたのまちの海の日サポートプログラム  
事業一覧

合計 56 事業 (21 都道府県)

	地域	行事名	実施団体	期間	内容
1	全国	全国大型 海岸清掃プ ロジェクト	greenbird	7月～9月	「きれいな街は、人の心をきれいにする」という理念に基づき、各地域で継続的な海岸清掃及び海洋環境教育活動の推進のきっかけ作りを図ることを目的に、全国20箇所以上のゴミ問題が目立つ海岸において、地元の小学生を中心に清掃活動するほか、10万人規模のビーチクリーン活動を全国的に行う。
2	全国	海のポスター コンテスト「うみぼす グランプリ」	(一社)海 洋連盟	募集: 5月1日～7月 31日 最終結果発表: 9月上旬	全国各地における地域の海おこしに繋げるため、全国的なポスターコンテストを開催する。テーマは日本の海に関するものを広く募ることとする。最終結果発表:9月上旬、10月の表彰を予定。
3	全国	家庭・学 校・地域へ の「海の日」 と「海の安 全」教育を 推進するた めの「全国 一斉事業」 の開催	ブルーシ ー・アンド・ グリーンラ ンド財団	6月～9月	安全に楽しく海に親しむ機会の増加を図ることを目的に、「ギネスに挑戦」という切り口で、全国にある200箇所の海洋センターと都内の16箇所の小学校で一斉に「1分間ペットボトル浮遊体験」を行う。
4	青森県	青森港・港 内学習事 業の実施	青森国際 化推進協 議会	7月15日～8月 30日	青森市にて港の活性化と、人々の海への関心を高めることを目的に、「海の日発祥地」青森港の歴史を学ぶ機会として、客船乗員の講演や青森高校によるクルーズ船の入港歓迎コンサルの実施等を行う。
5	岩手県	宮古港開 港400周年 記念事業 の実施	宮古港開 港400周 年記念事 業実行委 員会	7月～8月	本年、宮古港が開港400周年を迎えるにあたり、活力あるまちへ復興させる目的に、関係省庁、自治体、教育委員会、地元関係団体が連携し、小中学生を対象に魚鑑賞、絵画コンクールの実施や磯体験、津波防災に関連した教育旅行の実施のほか、市内外の者を対象としたカッターレースやSUP体験等のイベントを行う。
6	岩手県 ・宮城県	東北太平 洋沿岸のお 遍路巡礼 地選定及び 体験ツアー 等の実施	東北お遍 路プロジェ クト	5月～8月	東日本大震災復興で被災した沿岸域を中心にお遍路コースを設定し、モデル的ツアー等を実施する。陸地お遍路以外に乗船・シーカヤック体験、里海遊び、海文化の触れる機会を提供する。
7	福島県	四倉海岸に おける砂 絵・砂像作 成及び写真 コンクール 等の開催	いわき鳴き 砂を守る 会	7月11日～12日	鳴き砂で知られる四倉海岸の利用者回帰を目的に、地元組織、行政、マスコミ等が連携し、海岸清掃や砂の像の作成等を実施する。
8	福島県	いわき市お なはま海遊 祭の開催	いわき花 火大会実 行委員会	7月25日～26日	海への親しみ、海から享受しているものへの再認識をする機会を設けることを目的に、いわき市、教育委員会の協力を得て、主に小名浜地区の子どもたちを対象に防災教室や小名浜港に関する学習会等を行う。

	地域	行事名	実施団体	期間	内容
9	東京都	多様な団体による地域の海を活用した学びの提供	「しまなび」実行委員会	7月20日～ 7月23日	猿島と海を活用し、地元の中高生を対象に地域と未来を考える機会を提供することを目的に、海の仕事を調査・体験する猿島ワークショップ、船について学ぶシップウォッチング、漁体験を交え国際交流をする日米交流デイキャンプ、島の魅力を調査し、PVを制作・配信する猿島発見映像の制作などのプログラムを実施する。
10	東京都	小学生の海への関心・興味を育むサイエンスイベント「海の王国」	海の王国実行委員会	7月26日	児童を中心に、主に科学の観点から海の魅力を体感させ興味を増大させることを目的に、体験ワークショップ、ウォークラリー及びサイエンスショー等を実施する。
11	東京都	子どもたちを対象にした「海運業」に関する講義	日本船長協会	7月25日	小中高校生を対象に海運に対する関心を高め、人材不足に悩む海運業志望者の裾野を広げることを目的に、船長経験者が港区の小中学校の生徒を対象に、「海運業」に関する講義や操船シミュレーターによる船長模擬体験を行う。
12	東京都	海洋開発キッズチャレンジの開催	エンジニアリング協会	8月10日(月)、 11日(火)	小学生とその親を中心に海洋開発産業への早い段階での動機づけを行うことを目的としてイベントを実施する。夏休みの自由研究としても役立つ「冒険手帳」を持ちながら海洋開発技術を体感できる模型展示ブースやレゴブロックで未来の海づくりブースなどの5つのブースを回ることで海洋開発産業を体系的に学べるイベントになっている。
13	神奈川県	特別展「日本全国、海、船、港の博物館大集合」	(公財)帆船日本丸記念財団他	7月18日～8月9日	海との接点を提供する身近な場として、重要な役割を担う博物館の新たな可能性を広げるため、横浜みなと博物館において、全国にある海、船、港をテーマとする14の博物館の連携による特別展を開催する。
14	神奈川県	夏休み自由研究「2015 横浜の海・船・港の今・昔」	京浜地区「海の日」特別行事実行委員会	7月18日～8月9日	子どもたちに港に接する機会を作り学びを促し、海に関する様々な貴重な情報を発信していくことを目的に、小中学生を対象に横浜港や船に関する複数の博物館などを巡り、また乗船体験で海・船・港を体験してもらえよう「学習帳」を配布し、その学習帳をもとに船長などの船の関係者からの公開講座を行う。
15	神奈川県	中高大学生を対象とした水中ロボット競技会の開催	日本水中ロボネット	8月28日～30日	中高大学生を対象に、次世代の水中工学と水中ロボット技術の発展に寄与することを目的に、自作した水中ロボットを持ち寄って競技を行うと共に、自作した水中ロボットの発表会を行う。
16	神奈川県	帆船日本丸公開30周年記念学ぼう！海のしごと	(公財)帆船日本丸記念財団	7月18日～19日	横浜市西区の親子を主な対象として、開示関連の仕事への理解と興味関心の向上を目的に、海・船・港に関わる仕事の方々からの講義、観光船乗船、港内見学等を実施する。
17	神奈川県	海さくら どすこいビーチクリーン	海さくら	8月22日	子どもたちが寝ころんで遊べる安全な浜辺にすることを目的に大鵬道場大嶽部屋所属の現役力士5名、大嶽忠博親方、女将さんの計7名を招き、一緒にゴミ拾いをする。その後、砂を肌で体感してもらうため、ゴミの無い浜辺で力士による公益財団法人日本相撲協会推奨の相撲健康体操で準備運動を体験し、実際に力士とちびっ子による相撲を実施する。

	地域	行事名	実施団体	期間	内容
18	神奈川県	みうら小網代みんなの海洋塾	みうら小網代みんなの海洋塾実行委員会	7月～8月	三浦半島の地域団体と連携し、海や森、干潟の楽しさを知ってもらい、心身の健全な青少年への育成に貢献するため、海洋塾という形で海や自然と触れ合う機会を創出する。
19	山梨県	やまなし海っ子塾の開催	ガールスカウト山梨県連盟	7月下旬～8月初旬	海なし県、山梨の子どもたちに、「海」体験をさせることを目的として、コンテナターミナル、海上防災基地の見学やシーカヤック体験、海底透視船の乗船体験等を実施する。
20	静岡県	つながる海の日プロジェクト 2015 in 浜名湖	つながる海の日プロジェクト in 浜名湖	7月20日 8月29日～30日	浜名湖周辺地域において水辺環境の魅力を発信するとともに、地域関係者の連携促進を図るため、ワークショップ、海の学習イベント、水辺体験プログラム等を実施する。
21	富山県	トタベローネ氷見	ひみまつり実行委員会	7月25日～31日	子どもや親世代が海の大切さにふれる機会を提供し、魚のまち氷見の市民コミュニティを育成することを目的に、氷見市、教育委員会、商工会議所等が連携して、魚食料理の提供や七里焼き体験のほか、地引網体験等を行う。
22	富山県	海浜清掃活動	(公財)海と渚環境美化・油濁対策機構	4月～9月	海洋環境美化・保全等を目的に全国で実施される海浜清掃活動を行う。 回収調査用ゴミ袋配布、マニュアル・パンフレット作成・配布を行うとともに7月20日に富山県で全国一斉海浜清掃旗揚げ式を開催。
23	福井県	ふくいまるごと アクアリウム プロジェクト2015	エコプランふくい	7月～8月	福井県は越前海岸や若狭湾という2つ国立公園を有し、海との関係が深い地域である。このため、県民に海への関心を持たせることを目的に、行政や県立海浜自然センター、若狭青少年の家などの公共教育施設や地元水族館と連携し、マリンスポーツ、流木アート作成、定置網引体験や水族館での職業体験等を行う。
24	京都府	海の京都博の開催	海の京都博実行委員会	7月19日	美しい京丹後の海と新しい価値をPRするとともに、海岸清掃活動や地元の子もたちがイベントの参加を通じて、地域の誇りを醸成することを目的に、地元の子もを対象とする海岸清掃等を行う。
25	京都府	京都中丹地域における体験プログラムの実施	海の京都未来っ子プロジェクト実行委員会	7月～11月15日	地元の「海」を知り、「森」の大切さを学ぶとともに、地元の小中高生、大学生が中丹地域に親しむ機会をつくることを目的に、森川海の循環に関する学習や地元産業や工芸の体験等を行う。
26	京都府	海のまち舞鶴・伊根をつなぐ教育プロジェクト	まいづる広域観光公社	7月～8月	子どもたちをはじめとする市内外の幅広い世代に、海を通じてまちの魅力を再発見してもらい、海を活かした地域の活性化につなげることを目的に、舞鶴市、伊根町の自治体のほか、教育委員会、学校と連携し、地元小学校における授業に舞鶴湾における地域学習を取り入れるほか、小中学生とその親子を対象とした、櫓こぎ体験や遊覧船体験を実施する。
27	大阪府	水都大阪中之島公園 OSAKA 海フェス	OSAKA 海フェス実行委員会	8月8日～8月9日	子供や若者、障害者を中心とした大阪市民が様々な形で楽しみながら海に関与し、海へ想いを馳せる機会を提供することを目的に、障害者ボート競技体験会、海遊びプログラム、海の楽しみコンテンツ等を実施する。

	地域	行事名	実施団体	期間	内容
28	大阪府・兵庫県	大阪・神戸でのクルーズ体験と海洋学習	関西交通経済研究センター	7月11日 7月25日	小中大学生に広く海洋についての理解と関心を深めてもらうことを目的として、大阪港において、小学生高学年、中学生を対象にクルーズ体験、生態観察を実施すると共に、神戸港では大学生を対象にセミナーやワークショップの開催等を行う。
29	大阪府・兵庫県	みさきの海のまちづくりイベントの開催	深日港活性化イベント実行委員会	6月28日 8月	岬町や泉州以南の子どもたちを中心とした幅広い世代に海を通じたまちの魅力を知らせ、地域活性化に繋がることを目的に、教育委員会、旅行会社と協力し、旅行客を対象として、海洋環境船見学会や防災啓発事業を実施するとともに、地元小中学生を対象にマリンスポーツやクルーズツアー等を行う。
30	兵庫県	海の日をアートする～親子で学ぶ「神戸みなと塾」	(特非)神戸グランドアンカー	7月19日 8月1日～31日	将来を担う青少年に海への親しみや理解を向上させ、神戸の港を活かした次世代のまちづくりを目的に、国際信号旗(手旗信号)製作、神戸港内探検及び感想文作成等を実施するとともに、参加者が作成した感想文や国際信号旗等を展示(8月1日～31日)する。
31	兵庫県	新しい海洋産業による地域発展及び人材育成に関するシンポジウムの開催	新しい海洋産業の創出による地域の発展と人材育成に関するシンポジウム実行委員会	7月31日	「海を活用して国際海洋都市神戸の更なる発展」をテーマにシンポジウムを開催する。主要官庁をはじめ、自治体、大学、民間団体等が連携し、主に高校生、大学生、大学院生を対象としたシンポジウムであり、パネルディスカッションでは、若手研究者が参加する。
32	兵庫県	地元夏祭りや連携した親水イベントの開催	尼崎ボートフェスティバル2015実行委員会	7月25日	海の日を考える機会の提供と地域活性化を目的に、地元の子供会や婦人会等と連携し、子どもを中心とした市民を対象にボートレース場の水面を活用し、ペアボートの試乗会や海の日に関連するパネル展等を行う。
33	兵庫県	神戸開港150年海に親しむイベントの実施	神戸開港150年記念事業実行委員会	7月～3月	神戸港が2017年に開港150年を迎えるにあたり、神戸港にて若い世代を中心に海への関心を深めることを目的に、官公庁、海事関係団体、貿易関連団体、教育委員会、海事地域人材確保連携協議会等が連携し、小学生を中心に交通船、消防艇等普段接することのできない特殊船の乗船体験等を行う。
34	兵庫県	須磨海岸・海の日サポートプログラム事業の実施	スマハマナツイチ実行委員会	7月10日～8月16日	海の日を訴求するプログラムを提供することで、次世代の子ども達の海への親しみを増すことを目的に、これまで別々に行われていたイベントを地元活性化を図るイベントとして集結させ、職業体験や海遊び教室など子どもの好奇心を刺激するようなイベントを大規模に開催する。



35	兵庫県	明石海峡沿岸地域における新船就航フェスティバル等の開催	海でつながる未来と海峡フェスティバル実行委員会	8月2日 8月29日 9月6日 9月22日	将来を担う子ども達に明石海峡沿岸地域の文化や漁業を軸とした海の重要性を再認識してもらうことを目的に、明石海峡航路新船舶の就航をきっかけとした岩屋港と明石港を中心に明石海峡沿岸地域の海の重要性を啓発するため、海運、造船会社のほか漁協、学校等と連携し、海のふれあい体験や地引き網体験等を行う。
	<b>地域</b>	<b>行事名</b>	<b>実施団体</b>	<b>期間</b>	<b>内容</b>
36	岡山県	おかやまビーチスポーツフェスティバル 2015 の開催	おかやまビーチスポーツ協会	9月6日	ビーチスポーツの普及を通じて、海辺の文化、歴史の継承、環境保全とグローバルな人材育成を推進し、地域社会の発展の貢献を目的として、小中高生、および親子を対象にビーチクリーン活動、スポーツ教室(ビーチサッカー・ビーチバレー・ビーチテニス・ヨガ・オープンウォータースイミング・ライフセービング)を実施し、各種目の日本代表選手と交流する。
37	岡山県	高梁川スポーツフェスティバル	高梁川スポーツフェスティバル実行委員会	7月19日	倉敷市にて海、川、河川敷でのスポーツを通じて、自分たちで愛する水辺を守るという自然愛護意識向上を目指して、同時に水辺における危険性と安全管理の重要さの周知を目的に、ウエイクボード等の体験会、救命器具の安全指導講習会等を実施する。
38	香川県・岡山県	貸切船による独自航路を用いた「体験型」プログラムの実施	岡山県旅客船協会	2015年7月～8月	子ども達の海への興味関心を喚起し、海の大切さを感じてもらい、将来を担う人材育成につなげていくことを目的とした親子対象のプログラムを実施。フェリーで瀬戸内海の島へ行き、海洋交通の重要性、「海」がもつ経済的価値などを考え、海洋の環境保全の大切さを学ぶ。
39	(瀬戸内圏)	瀬戸内海の日アート・体験プログラムの実施	瀬戸内海の日アート・体験プログラム実行委員会	7月18日～8月下旬	瀬戸内海において、子どもたちに海への親しみ、理解を促進させることを目的に、瀬戸内圏及びその他の海洋資源を「アート資産」と称し、小中学生を中心に今までにない航路上でのクルーズ体験や子どもにわかりやすいシンポジウム等を開催する。
40	(瀬戸内圏)	仮想空間学園海洋観光大学瀬戸内キャンパス	海洋観光大学瀬戸内キャンパス実行委員会	6月～12月	瀬戸内圏を舞台に、海洋教育と海洋観光を織り交ぜ次世代の人材育成を図ることを目的に、関連省庁、教育委員会、旅行代理店、大学、海運関係者と連携し、高校生・大学生を中心に次世代教育クルーズの実施や海洋教育旅行プログラムの開発を実施する。
41	愛媛県	今治しまなみ海遊体験事業	今治シビック・プライドセンター	7月20日	愛媛県今治市で「交通の港から交流のみなとへ」をテーマにした港づくりを推進し、海からの視点で海と子供達とが交流することを目的にクルーズや環境に関する体験等を実施する。
42	愛媛県	愛媛県の第二次産業を巡るシップウォッチング	海の産業観光推進実行委員会	8月16日、17日	小学生とその保護者を対象に地場産業の魅力や海の恩恵について認知してもらう事、また職業の選択肢としてとらえてもらうことを目的として、第二次産業の拠点を企業OBと共に船で巡り学習し体験レポートを作成する。
43	広島県	尾道市因島における造船所見学会の開催	石田造船サマーフェスティバル実行委員会	8月1日	海と親しみ、船を通じて子どもたちに夢を与える事を目的に、造船所の工場見学や海と船をテーマとしたイベント活動、作文・絵画作成などを実施。また島内小・中学校、高校生及び因島出身アーティストによる演奏、花火大会を行う。

44	広島県	呉港における海・船に関する理解促進	呉港振興会	7月20日～9月	次世代を担う子どもたちを中心に、普段海や港に接することのない人々に理解を深めてもらうことを目的に、呉市内の主要海事機関、観光協会、広島商船高専、呉高専、教育委員会等と連携し、小学生を中心に呉港港湾施設見学、小学生向けの港に関する出前トークの派遣、クルーズ体験等を行う。
45	広島県・山口県	SETOUCHI次世代教育プログラム	SETOUCHI次世代教育プログラム実行委員会	8月上旬～中旬	瀬戸内海の海を舞台に、子どもたちの海への好奇心を養うと同時に、環境課題解決力やグローバルな視点の教育をすることを目的に、広島市と福山市の両市の教育委員会、海員学院、NPO団体と連携し、小学生を対象に小さな瀬戸内水族館作り等を実施する。
	地域	行事名	実施団体	期間	内容
46	山口県	下関・海と地域を学ぶ体験教育プログラム	下関海の日協賛会	7月～8月	子どもたちに海事思想を普及し、海・港・船に親しみを持つきっかけを提供すること目的に、下関、教育委員会のほか商工会議所、内航タンカー海運組合が連携し、市内小学生を中心に普段関係者以外立ち入れない人口島「長州出島」でのスケッチコンテストや関連イベントを行う。
47	山口県	徳山・下松・光・新南陽港区における海の日祝賀イベント等の開催	徳山・下松・光・新南陽港区海の日協賛会	7月20日～8月	海や港が果たす役割と重要性を認識してもらうと共に「海の日」祝賀イベントを中心に海、港、船を通じて海事思想の普及に努めることを目的に、「天然の良港」と呼ばれる徳山下松港を主会場とし、周南市、市内関連企業と連携して、漁船や企業所属船の乗船体験や海辺の清掃等を行う。
48	長崎県	五島の水産業及び海洋環境学習会の開催	五島市海の日実行委員会	7月24日 8月2日	次世代を担う子どもたちに五島の豊かな海を学び、海や水産業等に関心を持ってもらうことを目的に、島内の親子を対象に普段接することができない、クロマグロの種苗センターや養殖いかだの体験学習、海上からの島の海岸地形の見学等を実施する。
49	長崎県	宇久島サマーフェスティバルの実施	宇久町観光協会	7月26日	佐世保市宇久町の島の資源と海を利用し、島の認知度向上や地域の発展のきっかけづくりを目的に近隣の小値賀町と連携し、島内外の者を対象に音楽イベントやアクティビティを実施する。
50	長崎県	大村湾海の日ふれあいイベントの実施	海フェスタ大村実行委員会	2015年7月～8月	大村湾の魅力や課題などを再認識するため、「大村湾を知る」というコンセプトのもと、子どもを中心とした一般市民を対象に地元海産物を使った食育イベントや無人島生活体験などの大村湾ふれあいイベント、またペアボート体験などのボートレース場を活用した海の日イベントを実施する。
51	佐賀県	「つながろう海と笑顔のフェスタ」の開催	つながろう海と笑顔のフェスタ in ボートレースからつ実行委員会	6月29日7月18日～19日8月2日	地元唐津の海の大切さを再認識し、貴重な地域資源として次世代に繋げていくことを目的に、「虹の松原」の清掃活動を皮切りに、ボートレース唐津において、唐津の海の魅力を認識する機会として、食育イベントやペアボート体験、唐津湾の写真展等を行う。
52	佐賀県	唐津湾キャッスルベイウィークの実施	唐津市海の日サポートプログラム実行委員会	7月～8月	「キャッスルベイ」という通称で地域に親しまれている唐津湾をテーマに、郷土の海の魅力を伝えることを目的に、行政や教育委員会と連携し、地元小学生を対象に海を学ぶ体験イベントや灯台に係る講演会等実施する。

53	鹿児島県	手造り船による舟こぎ競走大会事業	あやまる祭り実行委員会	8月9日	島外で暮らす住民のふるさと意識を喚起するとともに住民の親睦と融和を図り、地域の活性化に資することを目的として、海をとおして参加者全員が楽しめるような自作の舟の競争大会を開催する。従来の舟こぎ競争大会をパワーアップさせ、タイムと見た目のコンテストを実施し、子ども達と共に父兄や保護者、先生方にも一緒に楽しんでもらえるイベントを目指す。
54	鹿児島県	海洋体験事業「ウミゴミガメを探せ」～帆舟で海のゴミとウミガメ探しの冒険へ～	Turtle Crew	7月～8月	種子島など島に住む子ども達に海に興味を持ってもらい、海に親しむきっかけづくりとしてウミガメの調査や解説、ヨット体験に加えて人命救助のレクチャー等を行う。
	地域	行事名	実施団体	期間	内容
55	鹿児島県	与論島におけるみなと祭り及び関連イベントの開催	誇れるふるさとネットワーク	7月	与論島の住民が地元の海に親しむきっかけを創出することを目的に、これまで実施してきたミナタ祭り（ハーレー船競走）にスタンドアップパドルやマリッジット体験を盛り込み、併せて清掃活動を行う。
56	鹿児島県	薩摩川内市下甕島における海辺の勉強会等の開催	「海辺の学校」実行委員会	7月18日～19日	島内外の家族連れをターゲットとして海への大切さや重要性を喚起し、甕島への興味を深め地域の活性化を目的に、鹿児島県内外の親子を対象とし、甕島の勉強会、魚の生態観測、親子釣り大会等を実施する。特に魚の生態観測は県内の水族館の職員を派遣し、本事業以外にも、島内の小学校の土曜日授業でも実施していく予定。